

さつま議会だより

平成27年8月6日発行 No.42



積み重ねた練習の成果を発揮しました!!

補正予算、条例等の概要・・・・・・・・・・	2P
常任委員会審査の概要・・・・・・・・・・	4P
一般質問(3人)・陳情審査・・・・・・・・・・	6P
行政委員会委員、その他議案等・・・・・・・・	8P
委員会構成替え、傍聴・・・・・・・・・・	9P
議会活動、編集後記・・・・・・・・・・	10P



《子ども文化祭のオープニングで力強い演奏を披露した白男川小学校和太鼓少年団(7月12日撮影)》

第2回（6月）定例会は、6月5日から26日までの22日間の会期で開かれました。

専決処分の補正予算1件及び税条例等の一部改正3件の承認ほか、条例改正、各会計の補正予算などを慎重に審議し、提案された議案すべてを可決しました。

6月定例会のあらまし

《表紙紹介》

7月11日と12日の2日間、宮之城文化センターで開催された第4回子ども文化祭では、幼稚園児から高校生まで各種の芸能発表があり、また本館ロビーには、絵画や造形作品などが展示されました。

◆平成27年度6月補正◆

会 計 名	補 正 額	補正後の予算総額
一 般 会 計	1億4,265万円	129億2,565万円
介護保険事業特別会計	3,029万円	32億5,939万円

補正予算・条例等

～今後の事業展開を探る～

一般会計補正予算（第1号）

情報システムデータ移行・連携等業務

1900万円（総務課）

来年度、基幹系システムの導入業者を、現在の行政システム九州株式会社から鹿児島県町村会に変更するため、システム更新に伴うデータの移行業務について委託を行うものです。

基幹系システムの更新時期は、当初、「平成28年10月」を計画していましたが、鹿児島県町村会より「平成28年3月22日」からの運用の提案があり、協議の結果、関係する各課の同意も得られたことから、当初計画より半年間早めて運用を開始するものです。

活動火山周辺地域防災営農対策事業費

2373万円（農政課）

当初予算編成の時点では、実施計画の承認がなく、4月に入ってから事業実施の内示があったことから、今回、予算を計上するものです。

3事業者から4機の「乗用型摘採機能付除灰機」の導入申請に基づき補助を行うものです。

森林整備・林業木材産業活性化推進事業費

2164万円（耕地林業課）

高性能林業機械導入に1500万円、未利用間伐材等活用機材導入に664万円を補助するものです。

高性能林業機械は、2種類以上の作業機能を有する作業用機械であり、平成25年度及び平成26年度にそれぞれ2台導入されていますが、今回は1認定林業事業体が新たに1台の導入を計画しているものです。

社会資本整備総合交付金事業費

4300万円(建設課)

公園施設長寿命化計画策定業務800万円は、北薩広域公園内のかぐや姫グラウンド及びちくりん公園の町管理部分並びに宮之城運動公園の2公園の施設の計画書を策定するもので、社会資本整備総合交付金事業の実施に当たっては、原則とし

て公園施設長寿命化計画の策定が前提になるものです。

北薩広域公園基幹園路整備工事3500万円は、園路整備の全体計画約700メートルのうち、延長488メートル、幅員5メートルの整備を行うものです。

薩摩B&Gプール・体育館改修工事

1460万円(社会教育課)

B&G海洋センタープールの上屋鉄骨とプール槽の改修工事及びトイレの洋式化への改修工事を行うもので、プールについては、上屋鉄骨とプール槽の塗装剥離に早急な処置が必要であり、また、施設内に設置してあるトイレは全て和式であることから、7基のうち5基を洋式化するものです。



プール上屋鉄骨の塗装の剥離状況

介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

低所得者の保険料軽減を図るため、65歳以上の第1号被保険者保険料819万円を特定財源から一般会計繰入金に組み替えるもので、償還金、前年度介護給付費負担金償還金には、国庫負担金、2号被保険者の基金負担金、県負担金等を含めた3029万円を精算返納するものです。

地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

改正の内容は、条例で規定する小規模保育事業所A型、小規模保育事業所B型及び事業所内保育事業所において「保健師又は看護師」を1人に限って保育士とみなすことができる配置要件の特例に、准看護師を追加するものです。

社会体育施設条例及び公の施設使用料徴収条例の一部改正

主な改正の内容は、薩摩柔剣道場の用途を廃止することに伴い、関係する条例の一部を改正するものです。

■質疑■
行政財産から普通財産に移管した場合の活用方法は。

□回答□

物品等を保管できる施設が現時点では少ないことから、普通財産への移管後も当分の間は解体撤去せずに、引き続き物品等の保管場所として活用していきたい。



薩摩柔剣道場の現地調査を行う文教経済常任委員会委員

【専決処分】 ・ 税条例の一部改正 ・ 国民健康保険税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴い、各条例の一部改正に緊急を要し、専決処分されたものです。

【主な改正事項】 (町税)

- ・ 法人町民税の均等割の税率区分基準の見直し
- ・ 住宅ローン減税措置の対象期間の延長
- ・ ふるさと納税の拡充等
- ・ 軽自動車税の税率を軽減する特例措置(グリーン化特例)
- ・ 旧3級品の紙巻たばこに係る税率の段階的引き上げ

- ・ 新築のサービス付き高齢者向け賃貸住宅に係る特例措置の延長等
- ・ 土地に係る固定資産税の負担調整措置等の延長
- ・ 空家対策の特例措置(住宅用地特例の対象から除外する措置の創設)

(国保税)

- ・ 課税限度額の引き上げ
- ・ 低所得者に係る軽減措置の拡充等

【専決処分】 ・ 介護保険条例の一部を改正する条例の一部改正

介護保険法施行令等の一部改正に伴い、本条例の一部改正に緊急を要し、専決処分されたものです。

改正の主な内容は、高齢福祉年金の受給権者及び町民税非課税世帯対象者等の該当者に対して、保険料率の改定にかかわらず、平成27年度から平成29年度まで、保険料を年間3万1800円とする特例措置が行われるものです。

【専決処分】 ・ 平成26年度一般会計補正予算(第10号)

児童福祉費の保育所運営費の補正に緊急を要し、専決処分されたものです。歳入歳出予算の総額に、4675万7千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額は、146億6165万円になります。

常任委員会審査

委員会審査の中で出された質疑、意見などの主な事項を掲載してあります。

総務厚生常任委員会

地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

■質疑■

看護師から准看護師に緩和をされても役割に変更はないのか。

□回答□

地域型施設としては大きく4つに分かれ、家庭的保育、小規模保育、事業所内保育、居宅訪問型と分類されている。保育士以外で保健師、看護師及び准看護師が違う業務をやるというものではなく、預かって見守りをする小さな保育ということである。

■質疑■

本町の待機児童数は何人か。

□回答□

全国的には待機児童が多いということから保育行政も制度が変わってきているが、本町においては待機児童はいない。

平成27年度
一般会計補正予算
(第1号)

■質疑■

マイナンバー制度は今回更新する基幹システムに導入するのか。

□回答□

マイナンバーについては、今年の10月から着手する必要があるため、現在の行政システムも取り組む必要がある。それと同時に町村会の新しい基幹システムにも組み込み、来年3月22日の稼働日までに連携を取りながら進めていくので、どちらの業者も同時期にマイナンバーへの対応に取り組む計画である。



電算室の現地調査を行う委員

■質疑■

無線関係で現在の整備率と無線化されていない公民会数は。

□回答□

平成27年度末の予定では、無線放送の整備率は約84%、町内の全134公民会中、20公民会が未整備である。未整備の理由としては、住宅が密集している地域や公民会の範囲が広すぎる地域、併せて戸数が少ない地域など地理的・規模的な要因が大きい。

◆意見◆

町の防災行政無線と接続する公民会放送は、災害時の緊急情報や避難情報等の重要な伝達手段であることから、全ての公民会においてデジタル方式に対応した無線放送設備の整備について、公民会への指導や助成制度も検討するべきである。

■質疑■

一般会計の平成26年度の実質収支で、繰越金が12億円を超えた要因は。

□回答□

平成27年3月の時点では、実質収支比率10%以内となる8億円程度の繰越で調整していたが、最終の決算段階で、歳入では法人町民税が前年比2億3000万円程度増加し、歳出では2億円程度の執行残があったことから、想定より4億円程度増加する結果となった。これにより、平成26年度の実質収支比率は14・3%程度を見込んでいた。

◆要請◆

将来に備えて財政調整基金を積み立てることは重要であるが、地域の現状や行政需要を把握し、町の活性化につながるような予算執行、財政運営に取り組まれるよう強く要請する。

平成27年度
介護保険事業特別会計
補正予算(第1号)

■質疑■

自己負担1割の支出が大きな負担となる方々も多いと思われるが、担当課として対策は考えているか。

□回答□

介護保険制度そのものが1割の自己負担が原則の制度で、公費による運営になっているが、民間サービスを利用した公的な保険制度であり、負担は必要となる。

今回、新総合事業を取り組むに当たり、地域で見守り支援等しながら食事の問題、病院、買い物への付き添い等生活支援を含めて、また元氣高齢者づくり、介護予防、健康づくり等の地域活動を広めることで、より安い料金で高齢者の皆さんが希望を持って生活できるように、地元の方々が主役の地域づくりに取り組んでいきたいと考えている。

文教経済常任委員会

社会体育施設条例及び公の施設使用料徴収条例の一部改正

平成27年度
一般会計補正予算（第1号）

■質疑■

薩摩柔剣道場は、現在物品等の保管場所に使用しているとの説明を受けたが、主にどのような物品を保管しているのか。

□回答□

従来、中学校で使っていた机、椅子のほかに、さつまフェスタなどの町のイベントで使用するテント、大鍋などの物品等を保管している。



薩摩柔剣道場の物品の保管状況

■質疑■

乗用型摘採機能付除灰機のこれまでの導入実績は。

□回答□

町内の茶工場は20カ所あるが、除灰付きの機械導入は今回が初めてである。これまでは、工場内に洗浄機、脱水機といった摘採後の装置はあったが、今回の機械は2年前に国、県の方から摘採型でブラシの付いた機械の導入が採択されたことから、事業確定となったものである。

■質疑■

町内の降灰量調査は行われているのか。

□回答□

北薩地域振興局さつま駐在所に降灰量調査の機器が設置されており、降灰量の観測が行われている。

■質疑■

総務省の全国移住ナビ紹介としてのビデオ制作の利用計画は。

□回答□

総務省の全国移住ナビサイトでの公開及び各種の移住セミナー等に活用するもので、マルチコプターを利用しての空中からの撮影を含めた3分ものの動画を制作するものである。

総務省の全国移住ナビサイトでは、動画を掲載している自治体は現時点では少ないが、今後、増加してくることが予想されることから、制作を急ぐものである。また、今年度から「ふるさと回帰支援センター」の会員に登録しており、移住交流セミナーでの町のPRビデオとしても活用する計画である。

■質疑■

社会資本整備総合交付金事業の公園施設長寿命化計画策定業務には、宮之城運動公園の遊具施設も含まれるか。

□回答□

調査の中身は遊具も含めて総合的に予備調査を行い、園内の舗装、側溝の健全度調査を行いながら、既存施設を維持するための修繕計画を策定するものである。なお、都市計画で決定している公園11カ所のうち、3カ所は予防保全管理を必要としない公園のため対象外とし、残り8カ所については予算措置ができた次第で随時計画を策定するものである。



北薩広域公園の現地調査を行う委員

■質疑■

小学校再編準備事業で平成28年度の再編に向けて、今後、必要となる準備経費等は何があるか。

□回答□

小学校再編準備事業では特別支援学級の増設、駐車場及び通学路の整備の他、備品等の移転に要する経費や再編後の通学バスに要する経費等について検討中である。特に通学バスについては、保護者から帰りの便は低学年と高学年を分けてもらいたいとの要望もあり、福祉課サイドの学童保育とも関連があることから方針が決定した時点で報告したいと考えている。

■質疑■

盈進小学校の廊下は非常に滑りやすいと聞いている。統合までに対応を行うのか。

□回答□

湿気の問題は盈進小に限らずこの学校でも出ている。原因としては校舎の構造上の問題もあると捉えている。

◆要請◆

廊下の作り替えは難しいと思うが、廊下が滑らないように既存の廊下の上に貼り付けるような対策はできないものか検討を要請する。

■質疑■

B & G プール改修工事の塗装の方法はどうなっているか。

□回答□

塗装については、建設課建築係において設計を行っているが、上屋鉄骨の塗装方法については、塗装を剥がして錆止めを行い、下塗り、上塗りを2回程行う方法で進める計画である。



B & G プールの現地調査を行う委員

一般質問

一般質問関係の記事は、各議員から提出された原稿を基に、質問議員の責任において掲載してあります。



岸良 光廣議員

行政改革

計画推進の専門部署設置は

町長／設置する考えはない

岸良

行政改革大綱及び定員

管理計画が策定されたが、この計画を推進するにあたり、専門的に担当する部署を設置する考えはないか。

町長

推進するにあたって、特に専門部署を設置する考えはない。

町独自の人口減 対応策は

町長／町としての 推計人口はある



新たに策定された第3次行政改革大綱及び第3次定員管理計画

岸良

地方創生事業のひとつとして、人口減少に対する人口統計調査を行うとのことであるが、町独自で調査する見通しは。

町長

今回、国の地方創生事業での人口統計調査を行うが、町としても住民基本台帳を基に、独自に人口の推計を行ってきた。全国的に人口減少が進んでいる状況であるが、町としても動向を見極めるために、しっかりと取り組んでいく。

地方創生

地方創生の取り組みは

町長／総合戦略へ反映させる



川口 憲男議員

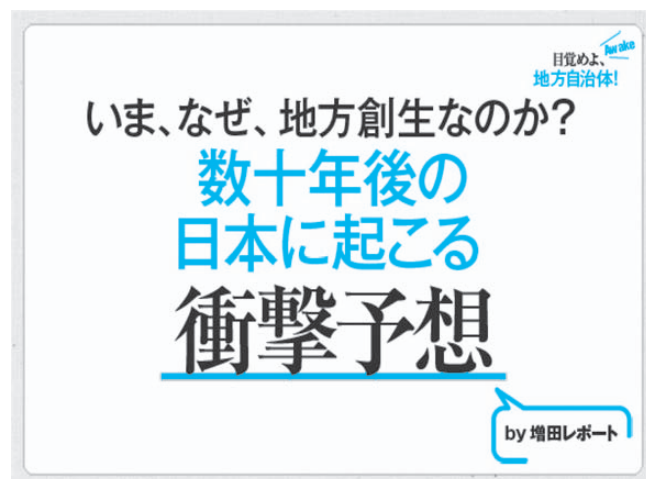
川口

①人口減少対策・活性化策など、町が抱える課題は山積みしている。これらに対する取り組みについて伺う。
②広く町民・議会と一体となった取り組みが、町全体の活性化に繋がると考えるが、その考えは。

町長

①地方創生の取り組みは地方版総合戦略を策定することになる。人口動向等の特性・人口変化が将来の住民生活や地域経済

に与える影響等現状を分析し、目指すべき将来の方向及び人口等の展望を整理する。特に若者が生活できる雇用機会の創出、基幹産業である農業をはじめ、各分野の活性化に繋げる。
②町民の意見を募ることは将来のさつま町を考える上で大変重要である。議会とも全員協議会等で意見交換し、総合戦略へ反映できるよう努める。多くの意見を伺いたい。



地方創生の発端となった増田レポート
(ネット画像より)



米丸 文武議員

町営住宅

町営住宅管理について

町長／適切な維持管理を行う



昭和55年に建築され、34年が経過した
求名区の戸子田団地

米丸

2年間も浴室が使えない住宅があるが、公営住宅長寿命化計画どおり維持・管理・運営が実施されているか。

また、団地別・住棟別活用判定で用途廃止と判定された住宅の維持管理状況及び用途廃止後の用地や建物の活用はどのように考えているか。

町長

建物の構造上重要でない部分の修繕については、町単独事業となり予算が限られているが、入居者

が健康で文化的な生活を営むために必要な整備は今後もしつかり行う。

今後、経年劣化で建替えや個別改善の対象となる団地が多くあるが、厳しい財政状況から財源確保が厳しくなる。用途廃止又は用途廃止候補の住宅入居者には調査を行い、住み替え希望者には移転費の助成など検討を行いながら住み替えの促進を図る。用途廃止後の建物は取り壊し、更地として普通財産に所管替えし、遊休地については払下げ等の処分を検討する。

紫尾分団消防ポンプ自動車購入契約の締結

導入後、20年を経過した消防ポンプ自動車の購入契約に伴う議案で、指名業者数7社による競争入札により執行され、有限会社奥園消防機材が落札しました。

落札（契約）金額は、2138万4千円です。

今回の一部変更は、交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進を目的として、町道「川口平川線」の道路改良・舗装計画が新規に追加されるものです。

・延長 410m
・幅員 6.5m



町道「川口平川線」道路新設予定箇所

《その他の議案》

過疎地域自立促進計画の一部変更

どうなった!!
あなたの請願・陳情

1件の陳情を
審査しました

継続審査

悪臭防止対策に関する陳情書

◎陳情者

・さつま町虎居2144-2

虎居区公民館長

吉井 達也 他15名

固定資産評価審査委員会の補欠委員の選任

固定資産評価審査委員会委員に欠員が生じたことから、平成27年4月1日付けで、満園清文氏を補欠委員として選任したものです。任期は、前任者の残任期間になります。

固定資産評価審査委員会補欠委員

新 任



満園 清文氏 (60歳)
鶴 田

任期：平成27年4月1日
～平成29年5月9日

《その他の報告案件》

平成26年度繰越明許費繰越計算書の報告

※
国の地方創生予算に関連するもので、地域消費喚起・生活支援型のプレミアム付商品券発行事業補助2060万円、地方創生型の企業立地促進助成金2500万円、住宅リフォーム支援事業補助1000万円など、総額で、2億9983万円の

繰越計算書の報告を受けました。

(くりこしめいきよひ)

※繰越明許費とは

財政法で認められている歳出予算の繰越制度で、歳出予算のうち予算成立後の事情によって年度内に支出が終わらないと見込まれるものを、あらかじめ議会の議決を得て、翌年度に繰越して支出できるようにする制度。

平成26年度土地開発公社収入支出決算

平成27年度土地開発公社事業変更計画及び事業会計補正予算(第1号)

平成27年度土地開発公社事業変更計画及び事業会計補正予算(第2号)

平成26年度の収入支出決算では、佐志ニュータウンの温泉住宅団地3区画、鶴田麓地区分譲宅地団地1区画の合計4区画の処分を行い、鶴田麓地区の分譲宅地用地事業は終了したことなど、総括事業等についての報告を受けました。

また、平成27年度の事業変更計画及び事業会計補正予算(第1号)及び平成27年度の事業変更計画及び事業会計補正予算(第2号)について、それぞれ変更計画の内容及び補正予算の報告を受けました。

★6月議会を傍聴して★

さつま町女性団体
連絡協議会

会長 内村正子



6月10日に行われた本会議(一般質問)に女性団体連絡協議会より、16名の方々が傍聴に來られました。
議会活動を初め、町政全般に対し感じられたことや思いなどについて、投稿いただきましてので掲載させていただきます。

さつま町女性団体連絡協議会では、今年10月に、「議員の皆さんと語る会」を計画しております。それで少しでも議会のことを知ろうと、6月10日に議会を傍聴しました。

旧庁舎のときの議場とすると、少しこぢんまりした感じでしたが、とてもきれいで、設備も整っていて、議員さんのやる気を引き出してくれそうです。

当日は、3名の方が質問に立たれました。私が興味を持ったのは行政改革についてでした。その中には役場の職員数についての質問がありました。「職員数を減らすだけでは、将来の役場を担う人材は育たないのではないか。」

「若い臨時職員を月15日の勤務日数に捉われない準職員として採用する制度を設けてはどうか。」など、質問の中にはこういう提案がありました。

町長に対して、要求・要望を出すだけでなく、こういう手立てもあるのではないかと、提案をしながらの質問の方法に、なるほどと考えさせられました。議員の方々も専門的な事について、かなりの勉強をしないと、つつこんだ質問はできないのだなと感じました。

さつま町はこれから先、人口は減る一方。自主財源は少なく、地方交付税も減らされるなど、とても心が暗くなる話を聞かれますが、私たちも町のことに関心を持って、私たちにできることは小さくても、女性が力を合わせる大切であると思います。

新たな委員会構成

常任委員会、議会運営委員会、議会広報特別委員会の各委員の任期満了に伴い、平成27年5月1日から委員会構成が変わりました。

常 任 委 員 会	
総務厚生常任委員会	文教経済常任委員会
◎岩 元 涼 一	◎森 山 大
○新 改 幸 一	○上久保 澄 雄
宮之脇 尚 美	平八重 光 輝
桑 園 憲 一	木 下 敬 子
東 哲 雄	新 改 秀 作
木 下 賢 治	岸 良 光 廣
川 口 憲 男	柏 木 幸 平
米 丸 文 武	
所管する課・局等	所管する課・局等
・総 務 課 ・財産管理課 ・町民環境課 ・介護保険課 ・会 計 課 ・選挙管理委員会 ・議会事務局 ・他の委員会に属さない事項	・農 政 課 ・耕地林業課 ・商工観光課 ・建 設 課 ・農業委員会事務局 ・教育委員会 ・ " ・ "

議会運営委員会
◎川 口 憲 男
○森 山 大
岩 元 涼 一
岸 良 光 廣
柏 木 幸 平

議会広報特別委員会
◎木 下 敬 子
○東 哲 雄
岩 元 涼 一
森 山 大

◎ 委員長 ○ 副委員長

◇議会傍聴へどうぞ◇

○日程等は事前にお知らせしますので、傍聴にお越しください。

○鶴田支所、薩摩支所のロビーに設置してあるテレビやインターネットで、本会議の議会中継を見ることができます。

■定例会日程(予定)

■一般質問通告一覧

日程及び一般質問の情報は、定例会の開会期間中のみ掲載です。

- ①町議会ニュース
- ②町議会について
- ③町議会議員名簿
- ④傍聴案内
- ⑤請願・陳情
- ⑥提出議案と結果
- ⑦町議会だより
- ⑧議会映像
- ⑨会議録の閲覧

◆議会へのご意見はこちらから

〈問い合わせ先〉
本庁議会事務局

さつま町議会

ここでは、『議会情報』がご覧になれます

春 夏 秋 冬

議会情報を満載

《さつま町ホームページ》

◎インターネットアドレス
<http://www.satsuma-net.jp>

初期画面の左にある下の表示をクリックすると、左の画面が表示され、議会情報をご覧になれます。

さつま町議会

議会活動



県町村議会議長会主催による市町村議会議員研修会において「地方創生を考える～活力ある地域再生を目指して～」及び「鹿児島を活かした農業と将来への挑戦」と題して講演を受けました。(H27.5.14)



宮城県亘理地方議会議長会による「災害時における活動等」について行政視察を受け入れました。(H27.5.21)

森林林業活性化促進議員連盟総会を開催し、平成27年度の事業計画及び予算を審議しました。(H27.5.22)



単独議員研修において、農林業関係課所管事項の現状と課題について説明を受けました。(H27.5.22)

単独議員研修において、「議員の発言について」県町村議会議長会中村局長による研修を受けました。(H27.5.22)

編集後記

長雨の後は猛暑と、身体のがついでいけない状態ですが、健康管理には充分ご留意ください。

今回、尚古集成館などが世界遺産に登録されました。我が町にも薩摩藩ゆかりの遺構が残されています。歴史をひもとき、物語をつくり観光につなげていく。けたらと考えています。

広報のメンバーも変わりました。紙面の制約もあり、簡略した内容になりますが、広報紙を活用して、身近にいる議員におたずねいただけたらと思っています。よろしくお願い申し上げます。

(木下)



議会広報特別委員会